

京都府歯科保険医協会 学術講演会

「磁性アタッチメント義歯の臨床」

11月12日(土) 14時30分～16時30分

参加方法

現地参加または「Zoom」でのWeb参加
会場：京都経済センター「3-H」

申込 方法

● 現地参加の方

⇒お電話または右記QRコードからお申し込みください。

● Zoom参加の方 申込期限(Zoomのみ)：11月3日(木)まで

⇒右記QRコードからお申し込みください。

※右記のQRコードより申込フォームにアクセスのうえ、
お申込み下さい。後日、Zoom参加用のID・パスワード
などをメールにて送付いたします。

※QRコードを読み込めない場合は、TELまたはメールにてお申込み下さい



参加資格

会員またはスタッフ 参加費 **無料**

参加申込はコチラから

講 師

鱒見 進一 氏 (九州歯科大学 名誉教授)

講師からのひとこと

磁性アタッチメントの基本構造は、磁力を有する磁石構造体と磁力はないが磁気に応答するキーパーから構成され、義歯に固定された磁石構造体と歯根に固定されたキーパーとが吸引し、義歯が安定する仕組みです。現在の磁性アタッチメントにはSm-Co磁石の約2倍の最大エネルギー積を持つNd-Fe-B磁石が使用されており、吸引力の減少もないため、広く臨床に応用されています。

今回は、2021年9月より保険導入された磁性アタッチメントに関して、歯科における臨床応用の歴史、根面板の形態や設置部位、設計の要点、臨床での注意点、生じうるトラブルとMR対策、その他の臨床応用などについてお話しさせていただきます。



京都府歯科保険医協会

TEL:075-746-7680
Mail:Kyoto-sk@doc-net.or.jp